


整理番号	HT28096	分野	生物・医歯薬学	(キーワード)インフルエンザウイルス
------	---------	----	---------	--------------------

## 北里大学

### ワクチンのふしぎ

～体のなかでインフルエンザウイルスと戦う抗体を検出してみよう！～

先生(代表者)	植松崇之(北里大学メディカルセンター・上級研究員)			
自己紹介	免疫と病原体に関する研究を専門としています。特に、ウイルス感染症に興味があって、世界中の研究者と共同研究をしています。趣味は、出張先でその土地のおいしい食べものを食べること、週末の家族との長距離ドライブです。			
開催日時・ 主な募集対象	平成28年8月6日(土)	(対象)	小学5・6年生、中学生	(人数) 24名
集合場所・時間	北里大学メディカルセンター 南館 AB 会議室	(集合時間)	9:30	
開催会場	北里大学メディカルセンター(北里大学 北本キャンパス) 住所: 〒364-8501 埼玉県北本市荒井 6-100 アクセスマップ: <a href="http://www.kitasato-u.ac.jp/kmc-hp/access/">http://www.kitasato-u.ac.jp/kmc-hp/access/</a>			
内 容				
<p>ワクチンを打つと、感染症がひどくなりにくくなることが知られています。では、ワクチンを打つとみなさんの体の中では、一体何が起こるのでしょうか？このプログラムでは、インフルエンザワクチンを例に取り、午前の講義で、ワクチンを打った場合にみなさんの体の中で起こることについて簡単にお話しし、そして午後の実習では、体の中でインフルエンザウイルスと戦う抗体を実験で検出し、ワクチンの働きについて勉強します。</p>				
スケジュール			持 ち 物	
9:00～9:30 受付(北里大学メディカルセンター 南館 2階 AB 会議室)			筆記用具(えんぴつ、シャープペン、ノートなど)、上履き	
9:30～9:50 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)				
9:50～10:00 休憩			特 記 事 項	
10:00～10:45 講義①「北里とノーベル賞物語(講師:鈴木達夫先生)」				
10:45～11:00 休憩			プログラムの参加にあたっては、保護者の同意(開催会場までの送迎は、保護者が責任を持つ)が必要です。	
11:00～11:45 講義②「ワクチンをうつと体の中では何がおこるの？(講師:植松崇之先生)」				
11:45～13:00 昼食・休憩				
13:00～15:00 実験「ワクチンのふしぎ～体のなかでインフルエンザと戦う抗体を検出してみよう！～」(休憩10分を含む)				
15:00～16:00 大村記念館見学・研究室ツアー				
16:00～16:15 クッキータイム・ディスカッション				
16:15～16:30 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)				
16:30 終了・解散				



《お問合せ・お申込先》

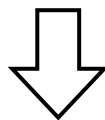
所属・氏名：	北里大学メディカルセンター 事務部門 人事課 教務係 寺山 悦子（てらやま えつこ）
住所：	〒364-8501 埼玉県北本市荒井 6-100
TEL 番号：	048-593-1212(代表)
FAX 番号：	048-593-1239(代表)
E-mail：	terayama@kitasato-u.ac.jp
申込締切日：	平成28年7月1日(金)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月15日(金)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
植松 崇之	H23-25	若手研究(B)	23790919	インフルエンザウイルス感染におけるITAM 受容体—CARD9 シグナルの役割の解明
植松 崇之	H26-27	若手研究(B)	26860613	インフルエンザウイルスと内因性リガンドを認識する新規自然免疫受容体の解析



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。